

## 自衛官候補生入隊者を激励



訓練の様子



仲よし同士で「ポーズ」

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原 陸尉）は、4月9日（木）陸上自衛隊久里浜駐屯地 自衛官候補生教育隊に入隊中の隊員を激励に訪れた。当日現地に到着すると、風は多少冷たさを感じるものの、穏やかな晴天に恵まれ、降り注ぐ日光は暖かった。まず教官室で教育隊長から現状について説明を受けた後、助教に訓練している場所まで案内してもらった。新隊員等は教官の指導のもと、自衛隊体操の教育を受けている真最中だった。皆が教官の号令できびきびと動いている様子は、まだ入隊2週間足らずの新隊員とはとても思えなかった。そして休憩時間に写真撮影をお願いすると、満面の笑顔で対応してくれるなど教育に楽しく臨んでいる様子をうかがうことができた。最後に皆を卒業式まで頑張るよう激励したのち駐屯地を後にした。後日、担当広報官が写真をご家族に届けると「子供が元氣そうよかった」と、とても安心された様子だった。

横浜中央募集案内所は「今後もつなぎ広報を積極的に実施して、御家族の信頼を得るとともに、自衛隊の現状をPRし防衛基盤の育成を図っていききたい」としている。

## 国民のために活動したい！



白井一般曹候補生

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木 陸佐）は、5月5日（火）陸上自衛隊武山駐屯地において上大岡募集案内所から入隊した白井2等陸士を激励するとともに、母校に対するメッセージの撮影を行った。担任教師への謝辞に始まり、入隊して良かったこと、今後の抱負、後輩達への応援で締めくくった。

特に今後の抱負では「普通科を目指し、任務を与えられた際は国民のために活動したい。後期教育では、どのような状況でも対応できるように高度な技術を習得したい」と力強く語ってくれた。

上大岡募集案内所は「今後も入隊者に寄り添い、母校とも連携を図り募集活動を行ってきたい」としている。